



三星の風

第6号

平成18年10月2日
鹿兒島県立
鹿屋高等学校

三星祭

本校では、体育祭と文化祭を総称して「三星祭」と称しています。本年は、体育祭を九月九日（土）、文化祭を九月二十二日（金）午後から二十三日（土）にかけて開催しました。三星祭の統一テーマは『懸橋』です。未来自分たち、これからの鹿屋高校への架け橋となるように、また今年度の三年生が昭和生まれで在籍する最後の世代であることから、昭和から平成に・先輩から後輩に懸かる、橋のような三星祭にしたいという願ったテーマでした。



テーマ「懸橋」のもとで



第五十七回 体育祭

明け方雨は降り止み、多少の変更も考えながら予定どおりに決行するということが決まったのは早朝六時前のことでした。急いでグラウンドに向き、グラウンド整備から始まりました。七時前から集まってくれた陸上部をはじめ、野球部・剣道部・バスケット部など部活動生の協力を得ながら、水溜りがまた一つ、また一つと消えていきました。こうしてみんなの協力により始まった第五十七回体育祭は、その頑張りの分だけ、皆が今日開催できることに感謝し、生徒達の体育祭にける意気込みがさらに高まった気持ちがありました。競技の方も天候のことをふまえて学級対抗リレーを午前中に全て実施するなど変更を余儀なくされました。天気が崩れるであろうと心配していた午後でしたが、三星健児の熱い気持ち



が伝わったのか、



息のそろった
応援合戦!



これ以上ない天気となり予定通り全ての競技を実施することができました。こんな奇跡もあるものかと思う晴天により、様々な面でも本日に熱い一日となりました。結果、青組（三年生）が優勝でしたが、全学年が持っている力を全て出しきり、心から楽しみ、学年間の友情と学年間を越えた友情を深め合うことができた体育祭であったと思います。三年生はこの体育祭で見せた「勢」で受験にも真っ向勝負するであろうと期待しています。一・二年生は今回見せてくれたまとまりとパワーで様々な面で、さらに学校を盛り上げてもらいたいと願っています。最後に、今回の体育祭に御協力いただいたPTAや保護者の方々に感謝申し上げます。
※落司聖穂体育祭実行委員長（一年）
一年で体育委員長になり、応援団の副団長にもなりました。三星祭はとても盛り上がる

インターアクト 活動再開

休部状態が続いていたインターアクト同好会ですが、活動を再開することになりました。活動の開始にあたって、文化祭の日に県北部水害に対する義援金の募金活動を行いました。当日は多くの方々から募金をいただき、四万一千五百七十七円も集めることができました。また、九月二十七日（水）には、上部組織であるロータリークラブの方々が学校を訪問され、ロータリークラブの歴史やインターアクトの活動についてお話をさせていただきました。これから、少しずつボランティア活動を行っていきます。まだまだ部員を募集しています。ボランティア活動に興味のある人は一度一緒に活動してみませんか。



仲間に入りませんか?



青組（3年）優勝!

第五十九回 文化祭

六月に生徒の文化祭実行委員メンバーが集い、今年の三星祭のテーマは「懸橋」に決まりました。このテーマのもと、実行委員は、文化祭を成功させたいという強い気持ちを持ち、長期間にわたり自主的に動き続けました。実行委員の仕事は、地味で目立たない上、同じ生徒を動かさなければならぬ大変なものです。しかも、普段の生活と平行してやっていかなければならないので、文化祭の数日前ともなると、睡眠時間も数時間になり、せっぱ詰まった状況になりました。出場団体からクレームが来たり、計画通り行かないこともたくさん出てきました。こんなことで文化祭は成り立つのかとはらはらしましたが、どうか文化祭のエンディングを迎えることができ

きた時は、本当にほっとし、嬉しさがこみ上げてきました。生徒たち一人一人が文化祭に前向きに一生懸命取り組んでくれたからだと思えます。どの団体も、短い時間の中、最大限の集中力を発揮しました。そして、それぞれの団体を動かし、まとめたのが、自主的に集まった生徒による文化祭実行委員の存在でした。表に出て目立つことのない実行委員は、観客が喜んだり、感動したりする姿を見て、感動を覚え、涙しました。そして、自分の責任を果たし終えることに大きな充実感を覚えました。この夏、彼らは、新しい自分を発見し、一歩大人に確かに成長しました。ご来場いただいた保護者や地域の方々へ、感動を与えることができたことなら幸いです。

※帖佐成弥文化祭実行委員長(二年)

六月から始めた文化祭の準備は、例年より進行状況が遅く、当日までトラブルにみまわれ、本当に成功するのだろうかと不安に思いました。しかし、当日オープニング終了後、そんな不安は三年生の先輩方の盛り上がりによってすぐに消えました。展示やステージには参加できない三年生でしたが、本当の成功に大きく貢献してくださったのは、先輩方であり、それは、まさに今年度のテーマ「懸橋」を象徴するものでした。



最後はピラミッドで決まった!



展示・ダンス・弁論大会など盛りだくさん

写真からみた鹿屋高校 — 創立70周年記念誌より —



昭和8年
運動会



昭和56年
体育祭応援



平成5年
創立70周年記念
体育祭



素敵な演奏でした!

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。
<http://www12.synapse.ne.jp/kanoyakoukou/>

10月の主な行事

- 2日(月) ～ 6日(金) 公開授業週間
- 10日(火) ～ 12日(金) 中間考査
- 13日(金) 集団読書
- 14日(土) ～ 15日(日) 3年模試(記述)
- 20日(金) 進路講演会・学年PTA(1・2年)
- 21日(土) ～ 22日(日) 3年模試(記述)
- 25日(水) ～ 26日(木) 実力考査
- 27日(金) 1年野外実習
- 28日(土) ～ 29日(日) 1・2年模試
- 31日(火) 学校評議員会